

## 交雑種比較試験

誌名	試験研究報告. 蚕業関係
ISSN	02899159
著者	岡田, 功 中山, 則雄
巻/号	13号
掲載ページ	p. 11-14
発行年月	1982年

# 交 雑 種 比 較 試 験

岡 田 功 . 中 山 則 雄

## 1. 目 的

本県の気候風土に適すると思われる品種、並びに新しく指定された品種について、その性状を比較調査し、蚕品種選定の参考に資する。

## 2. 試 験 方 法

北陸東山地区蚕桑協力試験設計に基づく。

### (1) 供試品種

春 蚕 期 支 135 号 × 日 134 号 を 対 照 品 種 と し て 3 品 種  
( 掃 立 5 月 15 日 上 蔭 6 月 9 日 )

初 秋 蚕 期 支 146 号 × 日 137 号 を 対 照 品 種 と し て 3 品 種  
( 掃 立 7 月 10 日 上 蔭 8 月 1 日 )

晩 秋 蚕 期 支 146 号 × 日 137 号 を 対 照 品 種 と し て 3 品 種  
( 掃 立 8 月 25 日 上 蔭 9 月 17 日 )

### (2) 飼育型式

各蚕期とも1～3令電床育、4～5令屋内条桑育として給桑回数は各蚕期全令を通じ1日3回とし、上蔭方法は初熟蚕拾い取り後、適期に条払一斉上蔭とし、改良自然上蔭器を使用した。

### 3. 試 験 成 績

飼育、収繭、繭質検査

項目 品種名	母体別	蚕種製造場所	孵化歩合 (対受精卵)	4～5令経過			
				日数	温度	湿度	
春	支135号×日134号	支	農林蚕試	97%	14.17 <sup>日</sup>	19.4 <sup>℃</sup>	83%
	春嶺 × 鐘月	支	カネボウ(河田)	96	"	"	"
	朝日 × 東海	日	品研	94	"	"	"
初秋	支146号×日137号	支	農林蚕試	99	12.07	24.3	84
	錦秋 × 鐘和	支	カネボウ(河田)	97	"	"	"
	芙蓉 × 東海	日	品研	98	"	"	"
晩秋	支146号×日137号	支	農林蚕試	99	13.02	23.2	76
	錦秋 × 鐘和	支	カネボウ(河田)	98	"	"	"
	芙蓉 × 東海	日	品研	98	"	"	"

項目 品種名	対結繭蚕歩合		1立粒数	繭重	繭層重	
	普通繭蚕	玉繭蚕				
春	支135号×日134号	96.7%	0.0%	66 <sup>粒</sup>	2.17 <sup>g</sup>	52.8 <sup>cg</sup>
	春嶺 × 鐘月	97.1	0.3	64	2.08	53.3
	朝日 × 東海	95.9	0.6	61	2.09	52.9
初秋	支146号×日137号	96.6	0.5	78	1.90	41.9
	錦秋 × 鐘和	96.7	0.4	80	1.78	41.9
	芙蓉 × 東海	96.5	0.3	76	1.86	44.4
晩秋	支146号×日137号	96.4	0.2	63	2.15	52.0
	錦秋 × 鐘和	96.7	0.3	63	2.07	51.6
	芙蓉 × 東海	96.5	0.1	61	2.21	52.9

全令経過			蔟中		化蛹歩合	3眼蚕数	不結繭蚕数	対1万頭収繭量
日数	温度	湿度	温度	湿度				
25. 00 <sup>日時</sup>	20.4 <sup>℃</sup>	78%	19.4 <sup>℃</sup>	74%	98.7%	0 <sup>頭</sup>	7 <sup>頭</sup>	21.0 <sup>kg</sup>
"	"	"	"	"	99.2	3	2	20.3
"	"	"	"	"	99.3	2	2	20.2
22. 05	25.4	84	24.9	78	99.2	0	14	18.5
"	"	"	"	"	99.2	0	15	17.3
"	"	"	"	"	96.7	0	19	18.0
23. 05	24.5	81	22.3	75	98.5	0	5	20.8
"	"	"	"	"	99.3	0	6	20.1
"	"	"	"	"	98.9	0	6	21.3

繭重歩合	繭糸長	繭糸量	繭糸織度	解じょ率	生糸量歩合	小ぶし	繭格
24.3%	1,442 <sup>m</sup>	46.0 <sup>cg</sup>	2.91 <sup>d</sup>	87%	21.45%	95.00 <sup>点</sup>	優等
25.6	1,395	44.8	2.93	85	20.80	94.50	優
25.3	1,310	43.8	3.05	90	20.30	95.00	優
22.0	1,280	38.5	2.75	88	19.57	95.00	優
23.5	1,195	37.8	2.89	88	20.09	94.50	優
23.9	1,309	40.5	2.83	86	20.78	95.00	優
24.2	1,377	46.9	3.11	80	20.89	95.00	優
24.9	1,321	45.0	3.11	81	20.70	94.50	優
23.9	1,414	47.3	3.05	80	20.89	94.00	優

#### 4. 成績の概要

##### (1) 春蚕期

孵化歩合……朝日×東海はやや劣ったが差は少なかった。

経化日数……品種間の差はなかった。

化蛹歩合……品種間の差はほとんどなく良好であった。

収繭量……対照品種の支135号×日134号が優ったが差は少なかった。

解じょう率……朝日×東海がやや優った。

生糸量歩合……芙蓉×東海がやや優り、対照品種の支135号×日134号がやや劣る傾向であった。

##### (2) 初秋蚕期

孵化歩合……品種間の差はなく良好であった。

経過日数……品種間の差はなかった。

化蛹歩合……芙蓉×東海がやや劣った。

収繭量……3品種ともやや劣る傾向であった。

解じょう率……品種間の差はほとんどなかった。

生糸量歩合……芙蓉×東海が優り、対照品種の支135号×日134号が劣った。

##### (3) 晩秋蚕期

孵化歩合……3品種とも良好であった。

経過日数……品種間の差はなかった。

化蛹歩合……3品種とも良好であった。

収繭量……芙蓉×東海が優り、対照区の支146号×日137号、錦秋×鐘和の順であった。

解じょう率……品種間の差はほとんどなかった。

生糸量歩合……品種間の差は少なく、やや錦秋×鐘和が劣った。